

「第21回アジア獣医師会連合（FAVA大会）」共同記者会見が 福岡の民放各社のTVニュースで報道されました!!

令和4年7月7日、福岡県庁において令和4年11月に開催される「第21回アジア獣医師会連合（FAVA）大会」について、主催者である（公社）日本獣医師会と開催自治体である福岡県、福岡市の3者による共同記者会見が行われました。

その模様が、NHK福岡とKBC朝日放送で放送されましたのでお知らせします。

【NHK福岡】

「アジア獣医師会連合大会」がことし11月福岡市で開催へ



人獣共通感染症などに関して各国の獣医師らが意見を交わす「アジア獣医師会連合大会」がことし11月に福岡市で開かれることになりました。

「アジア獣医師会連合大会」はアジアやオセアニアの23の国と地域の獣医師らが参加し2年に1度開かれていた国際的な学術大会です。

今回は11月11日から13日までの3日間の日程で福岡市で開催される予定です、日本での開催は27年ぶりとなります。

きのう主催する日本獣医師会の藏内勇夫会長と、福岡県の服部知事、それに福岡市の高島市長が会見し、大会の概要を発表しました。

それによりますと、大会では人と動物共通の感染症に対して医師や獣医師が連携して取り組む「ワンヘルス」を主要なテーマとして、新型コロナウイルスや狂犬病、それに蚊が媒介する感染症など、さまざまな感染症に関するシンポジウムが予定されています。

藏内会長は、「世界的にアジアは動物由来感染症のホットスポットになっている。感染症が世界的な脅威となっているこの時に開催し、今後の感染症に対してどう備えたらいいか考え、アジアをはじめ世界に発信したい」と述べました。

【KBC朝日放送】

“ワンヘルス” 国際会議に向け服部知事らが共同会見



今年11月に福岡市で開かれる『アジア獣医師会連合大会』を盛り上げようと、福岡県の服部知事らが7日共同会見を行い、開催に向けた取り組みを発表しました。

共同会見に出席したのは、日本獣医師会の藏内会長と福岡県の服部知事、開催地・福岡市の高島宗一郎市長です。

『アジア獣医師会連合大会』は、23の国や地域の獣医師らが集う国際会議で、今年11月に福岡市で開かれます。

人と動物の健康や環境の健全性を一体的に守る“ワンヘルス”をテーマに、国内外からおよそ3000人が参加予定で、福岡市によりますと、大規模な国際会議の開催はコロナ禍に入って初めてということです。

2022年7月9日

福岡ワンヘルス協議会・事務局